



### 第3回定例会 (令和5年9月5日から9月21日まで)

第3回定例会(9月定例会)は、令和5年9月5日に開会され、会期を9月22日までの18日間と決定し、21日に議了し閉会しました。

初日は、広域連合議員の選出後、請願4件を審議し、採択しました。その後、12議案を一括上程し、各常任委員会へ付託しました。

21日には各常任委員長の報告の後、意見書5件、条例制定1件、条例改正2件、補正予算4件、決算の認定5件など17件を審議し、可決、認定しました。

一般質問では6人の議員が通告に基づき、それぞれが町政に対する質問、提言を行いました。

#### 選挙

- 紀南介護保険広域連合議会議員の選挙  
・・・野地本隆議員を選出

#### 請願

- 子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願について  
・・・採択
- 教職員の欠員や不補充を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願について  
・・・採択
- 防災・減災対策の充実を求める請願について  
・・・採択
- 義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願について  
・・・採択

#### 議案

- 御浜町ふるさと応援基金条例の制定・・・可決
- 御浜町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正  
・・・可決
- 御浜町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正・・・可決

- 令和5年度御浜町一般会計補正予算(第4号)  
・・・可決  
    歳入歳出予算の総額54億2,703万2千円
- 令和5年度御浜町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)・・・可決  
    歳入歳出予算の総額11億4,915万2千円
- 令和5年度御浜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)・・・可決  
    歳入歳出予算の総額2億8,549万8千円
- 令和5年度御浜町下水道特別会計補正予算(第2号)・・・可決  
    歳入歳出予算の総額2億3,731万4千円
- 令和4年度御浜町一般会計歳入歳出決算  
・・・認定  
    歳入総額55億8,896万436円  
    歳出総額52億3,155万9,576円
- 令和4年度御浜町国民健康保険特別会計歳入歳出決算・・・認定  
    歳入総額13億5,756万6,922円  
    歳出総額10億7,744万6,542円
- 令和4年度御浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算・・・認定  
    歳入総額2億8,992万1,783円  
    歳出総額2億8,942万9,747円
- 令和4年度御浜町下水道特別会計歳入歳出決算  
・・・認定  
    歳入総額2億6,776万4,345円  
    歳出総額2億5,135万68円

- 令和4年度御浜町水道事業会計決算・・・認定
  - △収益的収入総額 2億 2,992万 787円
  - 収益的支出総額 2億 3,118万 3,769円
  - 資本的収入総額 5,980万 9,000円
  - 資本的支出総額 1億 4,943万 9,239円

### 意見書

- 子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書・・・可決
  - △提出先は衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、内閣府特命大臣（少子化対策）
- 教職員の欠員や不補充を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書・・・可決
  - △提出先は衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣
- 防災・減災対策の充実を求める意見書・・・可決
  - △提出先は衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、内閣府特命大臣（防災担当）
- 義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書・・・可決
  - △提出先は衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣
- 「核兵器禁止条約」に署名・批准を求める意見書・・・可決
  - △提出先は衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣

## その他の活動

### 議会運営委員会

令和5年8月18日

協議事項

1. 第3回定例会について

①定例会の会期及び審議予定議案等

### 全員協議会

令和5年8月29日

説明事項

①御浜町国民健康保険税条例の一部改正について

②9月補正予算の農林水産課関係事業概要について

報告事項

- ①御浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況等について
- ②令和5年度 国民健康保険税の調定額について
- ③みえ子ども・子育て応援総合補助金について
- ④県営中山間地域総合整備事業 御浜地区の計画について
- ⑤少子化を見据えた学校規模の適正化・適正配置について
- ⑥令和5年 台風7号の被害状況等について
- ⑦未就学児の医療費窓口無料化対象地域拡大について
- ⑧新型コロナウイルスワクチン令和5年秋開始接種について

### 総務産業常任委員会

令和5年9月12日

審査事件

1. 付託された3件の議案の審査

担当課から補足説明を受けた後、質疑を行い、審査の最後に討論・採決を行いました。

### 教育民生常任委員会

令和5年9月14日・15日

審査事件

1. 付託された11件の議案の審査

担当課から補足説明を受けた後、質疑を行い、審査の最後に討論・採決を行いました。

### 御浜町地域活性化調査研究特別委員会

令和5年7月13日

協議事項

1. 地域の皆さんと議会との懇談会について

令和5年7月25日

協議事項

1. 地域の皆さんと議会との懇談会について

令和5年9月5日

協議事項

1. 地域の皆さんと議会との懇談会について

# 一般質問（通告順）

## 山本 章茂議員

### 1. 子育て環境の充実

- ①みえ子ども・子育て応援総合補助金について

御浜町が採択を受けた3事業（①医療的ケア児に対応した放課後等デイサービス事業開始準備事業、②育児用品お届け事業、③妊娠・妊婦支援事業）の詳細、及び26市町53事業のうち他市町の参考となる事業についてお伺いしたい。

- ②未就学児の医療費窓口無料化の対象地域拡大について

令和3年第4回定例会一般質問でも提案した新宮市内医療機関の窓口無料化実施を評価すると共に、国民健康保険の方は一部の医療機関等のみとなることについて、現状と解決策をお伺いしたい。

- ③学校給食・3歳児未満保育料無償化について三重県内他市町の実施状況と来年度以降の予算確保についてお伺いしたい。

### 2. かんきつ振興策

- ①就農希望者向け研修住宅確保対策について本年第2回定例会一般質問で提案した空き家を町が借り上げて貸し出す確保策を実施されることを評価すると共に、買い上げや農家住宅新築に対する考えをお伺いしたい。

- ②収穫期の労働不足対策について本年のみかんアルバイトや町職員の副業応募状況を伺うと共に、更なる解決策に対する考えをお伺いしたい。

## 池上 勝生議員

### 1. 女性の活躍による町の活性化について

- ①女性の声を行政に反映させるため、当町の女性幹部職員の増員をはかるべきだと考えるが町長の見解を尋ねる。

- ②地域においては、女性の社会進出はまだまだ低調であると思われる。地域社会の活性化を推進するため女性が活躍できる社会を積極的に推進すべきと考えるが町長の見解を尋ねる。

### 2. 災害時の電源確保について

- ①先般の台風7号では、三重県下で停電が多かったと聞いている。その原因の多くは、倒木による電線の切断であるとも言われている。樹木の事前伐採などが有効であると聞くが、本町での倒木対策はどのようなになっているのか尋ねる。

- ②電力会社（関西電力）と災害協定などを結んでいる自治体があると聞いている。本町の場合はどうか結んでいないのであれば協定の締結を提案する。

### 3. 通学路の安全確保について

- ①御浜小学校周辺は、多くの小中の児童・生徒が行き交う場所であり、交通事故の発生が懸念されていたところであるが、今年7月に交通事故が発生した。

交通安全対策を強化すべきではないかと考えるが町長（教育長）の見解を尋ねる。

- ②同校正門付近の通学路の一部では、道路形状、安全面から通学児童を左側通行させている。

歩車道を区別して安全性を高めるため、車道外側線（みなす路側帯）の整備を要望する。

## 野地本 隆議員

1. 防災について
  - ①避難所での非常用電源の確保について
  - ②避難訓練について
  - ③阿田和クリーンセンターの高潮対策について
2. 道の駅周辺の整備について
  - ①道の駅パーク七里御浜のバリアフリーについて
  - ②黒潮橋周辺の整備について
3. 御浜インターの取り組みについて
  - ①土地収用における代替地の確保について

## 世古 正議員

1. マイナンバーに関する問題
  - ①最新の申請・交付の現状について
  - ②マイナンバーカードによるトラブルと国による総点検の結果と課題について
  - ③2024年度秋からの保険証廃止の問題について
2. 空き家対策と若者定住対策問題
  - ①町内の空き家の実態は
    - ②空き家等に対する住民からの相談・苦情件数は
    - ③所有者からの相談件数と対応は
    - ④現状の取り組みと課題は
    - ⑤移住者のための住宅確保について
3. 防災問題について
  - ①災害発生時やボランティアによる草木の刈り取りや撤去時における集積場の確保について

## 宇城 公子議員

1. ゴミステーションのリニューアルについて
  - ①古くなって使い勝手がよくないゴミステーションを使いやすく、かつ安全なものに計画的にリニューアルの必要性があると考えている。環境の土台、日常生活と直接結びついている場所だけに急いだ対応をしていただきたい。
  - ②だれもが利用しやすいゴミステーションのあり方を町民とともに考える場が必要ではないか。
2. 熊野古道世界遺産登録20周年の取り組みについて
  - ①御浜町独自の観光客向けのメニュー作りはされているのか。
  - ②町民への古道の魅力の伝え方について。

## 宇戸平 正敏議員

1. 地域振興と農業振興をどう進めて行くのか。
  - ①少子高齢化が進み人口も8,000人を切ってしまう、今後の町政運営をどう進めて行くのか。
  - ②農業後継者が少なくなり今後農地が原野となり、やがては荒廃していくのではないかと心配しているが、今後どのような農業政策を考えているのか。
2. 森林環境税導入について
  - ①国において環境税が導入される事になりました。また、三重県においても同様の税が導入されていますが、この税を山の整備に使うべきと考える。
3. 旧尾呂志中学校校舎の利活用について
  - ①一般公募や町のホームページで公募する事になっていたと思うが現状はどうなっているのか。
4. 御浜～紀和線の改修工事について
  - ①尾呂志街道西原地区が通ると川向うに工事現場が少し見えてきているが、現状の進み具合は。

## 「地域の皆さんと議会との懇談会」について

令和5年5月に実施した「地域の皆さんと議会との懇談会」には、多くの町民の皆さんにご参加いただき誠にありがとうございました。御浜町地域活性化調査研究特別委員会の協議を経て、議会として意見・要望等を抽出し、7月31日、町長・教育長に対し、「人口減少と過疎化対策に関する提言書」の提出を行いました。

8月31日、議会（議長・特別委員長）に対する回答がありましたので、その内容をお知らせいたします。

### 1. 子育て支援について

#### (1) 学校給食の無償化

近隣市町で、御浜町に先行して学校給食の無償化が図られているなか、今年度6月より無償化を実施することを評価すると共に、次年度以降も財源を確保し、継続を図ること。

#### (回答)

学校給食の無償化については、次年度以降も継続できるよう、その財源の確保に努めてまいります。

#### (2) 0～2歳児の保育料無償化

学校給食同様に、今年度実施を評価すると共に、次年度以降の継続を図ること。また、御浜町が県内で先行的に無償化に取り組んだことをしっかりと町民に広報すること。

#### (回答)

0～2歳児の保育料無償化については、次年度以降も継続できるよう、その財源確保に努めてまいります。また、無償化の取り組みについて、町広報誌やホームページなどを通じて町民へ広報してまいります。

#### (3) 子育て関連施設の充実、活動支援の拡充

子ども遊び、学びの場として、公園、図書館、児童館など施設の充実を図ること。また、地域と密着した教育活動支援の拡充を図ること。

#### (回答)

子育て関連施設の充実については、検討してまいります。なお、学校図書室及び中央公民館図書室については、司書の配置や蔵書の質、量の拡充を図るなど、引き続き施設の充実に取り組んでまいります。また、地域における青少年育成活動については、青少年育成町民会議等を通じた支援を継続してまいります。

#### (4) 会議等の際の子どもの一時預かり

町が開催する会議や講演会への参加しやすい体制整備として、子どもの一時預かりの充実を図ること。

#### (回答)

会議等の際の子どもの一時預かりについて、町主催の講演会等のイベント開催時には必要に応じ託児室を設置しています。今後とも、育児に携わる方が参加しやすい体制を整備してまいります。

### 2. 出逢い・結婚支援について

#### (1) 出逢いの場の創出

婚活パーティーや相談会の開催等、出逢いの場の創出に力を入れ、結婚を希望する人をしっかりと支援、サポートすること。

#### (回答)

「みえ出会いサポートセンター」が実施する各種の結婚支援事業を始めとして、三重県や近隣市町と連携し、婚活イベント、セミナーの開催や関連情報の提供など、結婚を希望する方への出会い支援を強化してまいります。

### 3. 移住・定住対策について

#### (1) 空き家改修等さらなる施策の充実

空き家改修費補助の拡充はじめ、「空き家」を「借家」として活用できるよう、更なる施策を講じること。

#### (回答)

「御浜町移住促進のための空き家改修支援事業費補助金」や「御浜町空き家改修支援事業費補助金」を必要に応じて拡充すると共に、新たな補助制度（家財整理支援補助金など）創設を検討するほか、空き家の利活用の促進について、

県に対し協力・支援を要望してまいります。

## (2) 宅地の確保

土地の造成・インフラ整備等により宅地の確保を図ること。

### (回答)

向山地区の町有地については、有効活用と若い世代の定住促進の観点からも、宅地としての利活用について、引き続き検討してまいります。なお、近年、民間事業者の宅地造成によって高台等への住宅建築が増えています。

## (3) 町営住宅

移住者の住居確保策として、新たな町営住宅建設を図ること。

### (回答)

移住者の住宅確保について、空家の活用を検討してまいります。

## (4) Iターン者と地域とのコミュニケーション

Iターン者が地域に馴染みやすいよう、地域とのコミュニケーションの場・機会を設けること。

### (回答)

御浜町移住・交流サポートデスクを通じて移住した方々については、今後とも移住者の生活相談や地域との交流の促進など、アフターサポートを実施してまいります。

## 4. 農業振興について

### (1) かんきつ農家の所得向上

優良なみかんを積極的に作れば、十分な年収が得られることをしっかりと広報すると共に、そのための栽培技術習得や経営面でのサポート体制の充実を図ること。

### (回答)

収入に関する広報については、経営指標をホームページの就農支援情報のなかで示すと共に、新規就農された方（研修生含む）を対象に、本年5月から、「みかん講座」を開講しています。引き続き、JAや県（普及センター）などと共に、更なるサポート体制の充実を図ってまいります。

## (2) その他の農業振興策

かんきつ以外の作物生産・加工や、慣行栽培以外の生産（無農薬・有機栽培）に対しても支援を図ること。

### (回答)

かんきつ以外の作物については、技術支援等について、三重県（普及センター）に指導を要請してまいります。

## 5. 農業以外の産業振興について

### (1) 産業育成・企業誘致

農業以外の産業育成や起業、企業誘致等、働く場の確保につながる施策にも力を入れて取り組むこと。

### (回答)

企業誘致については、製造業などを対象とした半島振興法に基づく優遇措置のほか、町独自の工業誘致奨励金及び創業支援助成金等、各種の事業支援を引き続き実施しながら、企業等の情報収集に努めてまいります。

### (2) 土木工事

町内の働く場の確保の観点からも地元事業者の保護・育成を図るため、土木工事の発注をしっかりと確保すること。

### (回答)

町内業者の育成のためにも、土木工事の発注量の確保に努めてまいります。

## 6. 観光施策について

### (1) 農業の観光への活用

かんきつをはじめ基幹産業である「農業」を「観光」に活かせる取り組みを図ること。

### (回答)

民間事業者が農業に関連した観光事業に進出しやすくなるように、創業支援補助金において、観光みかん狩り農園を創業する場合の補助率引き上げを行っており、観光分野への農業の参入を促進してまいります。

## (2) 御浜町らしい観光

みかんの花の香りや海山の風景等、御浜町らしい日常を観光につなげる取り組みを図ること。

### (回答)

御浜町の風景や暮らし、文化、信仰の歴史など、この地域の様々な資源にスポットをあて、御浜町に行って見てみたい、聞いてみたい、体験してみたいと思っていただけるよう、今後も魅力ある観光商品の開発に努めてまいります。

## 7. 医療・福祉について

### (1) 医療体制の充実

地域中核医療機関である紀南病院の産婦人科をはじめ医師の確保に努め、医療体制の充実を図ること。

### (回答)

紀南病院及び紀南病院組合構成市町である熊野市、紀宝町とともに、産婦人科をはじめとする医師不足の解消を図るために、三重県及び三重大学と連携を取りながら、医師確保に努めてまいります。

### (2) 公共交通体系

人口減抑止、高齢者の移動手段確保のため、福祉バスの路線や本数増はじめ、町内全域の公共交通体系の見直しを図ること。

### (回答)

住民ニーズや生活形態に対応した持続可能な公共交通が存続し続けられるよう、御浜町公共交通計画の見直しを行ってまいります。

### (3) 高齢者介護

介護施設の充実や一人暮らしの高齢者への福祉サービスの充実を図ること。

### (回答)

紀南介護保険広域連合との連携を密にすると共に、介護施設の充実について検討してまいります。また、高齢者実態把握訪問を行いながら、一人暮らしの高齢者への福祉サービスの充実に取り組んでまいります。

## 8. 教育環境について

### (1) 小・中学校の再編

小・中学校の再編については、地域・保護者の声も聞き、大規模校・小規模校の選択ができるような再編を図ること。

### (回答)

「少子化を見据えた学校規模の適正化・適正配置」については、各中学校区における学校運営協議会での議論を踏まえ、保護者等へのアンケート調査や説明会等を開催するなど丁寧な対応に努めています。これらの議論や意見を総合的に判断し、次年度以降「御浜町学校規模適正化計画（仮称）」の策定に取り組んでまいります。

### (2) 高校統合問題

令和7年度に木本・紀南両校が統合して校舎制となるが、御浜町内にある紀南校舎の存続を図ること。

### (回答)

県立高等学校の設置については、県教育委員会が所管するところであるため、町教育委員会としては「紀南地域高等学校活性化推進協議会」での議論の動向を注視しつつ、当地域の高等学校教育の今後の在り方について、これから高等学校へ進学する地域の子どもたちにとって最善の方向となるよう希望いたします。

## 9. 財政について

### (1) 財源確保

人口減少対策や住民サービスの充実により多くの予算を充てられるよう、既存事業・予算の見直しや国・県の補助金活用など財源確保を図ること。

### (回答)

今年度から、新たに行財政改革に取り組んでおり、事務事業の見直し等を実施しながら、適正な財政運営に努めてまいります。

## 10. 「児童家庭支援センターきしゅう」の跡地利用について

### (1) シルバー人材センターの移転

財政の見直しの観点からも、現在JA施設を

賃借しているシルバー人材センター事務所のきしゅう跡地への移転を検討すること。

(回答)

「児童家庭支援センターきしゅう」の跡地については、令和5年度において「みえ子ども・子育て応援総合補助金」を活用して、医療的ケア児に対応した放課後等デイサービス事業実施の整備を行い、令和6年度から事業開始していただく予定です。

## (2) トレーニング設備の設置

若者の体力増進、交流の場、健康寿命を延ばす観点から、同施設内にトレーニング設備の設置を検討すること。

(回答)

同上。

## 11. その他

### (1) 住民サービスの情報発信

町が実施している補助金をはじめ住民サービスについて、分かりやすく速やかな情報発信を図ること。

(回答)

住民サービスの情報発信について、わかりやすく速やかな情報発信に努めてまいります。

ホームページについても、わかりやすい構成になるよう工夫してまいります。

### (2) 仮称「御浜町土地利用調整条例」の制定

地域にふさわしい土地利用を推進するような条例制定の検討を求める。

(回答)

土地利用に関しては、誰もが安心して暮らせる快適な居住環境が実現するよう、まずは自然環境や景観の保全に配慮した計画的な開発や土地の有効利用を促進し、住民との協働により、森林や農地、歴史的・文化的景観の保全に取り組んでまいります。

### (3) ごみ問題

ごみ収集日・分別体系の見直しや、不法投棄ごみ対策等、更なるごみ減量化を図ること。

(回答)

ごみ収集日・分別体系の見直しを行うとともに、更なるごみの減量化を図ってまいります。また、不法投棄ごみ対策として、監視を強化してまいります。

## ～議会を傍聴してみませんか～

本会議はどなたでも傍聴できます。傍聴席は一般席が18席、車椅子で傍聴できるスペースが2台分あります。傍聴を希望される方は、役場庁舎3階の傍聴受付で、住所・氏名を記入のうえ入場してください。



※定例会など本会議の様子は、御浜町公式ホームページ『議会録画中継』でご覧いただけます。



発行／三重県南牟婁郡御浜町議会

〒519-5292

三重県南牟婁郡御浜町大字阿田和 6120 番地 1

Tel 05979-3-0524 Fax 05979-2-3502

E-mail m-gikai@town.mihama.mie.jp